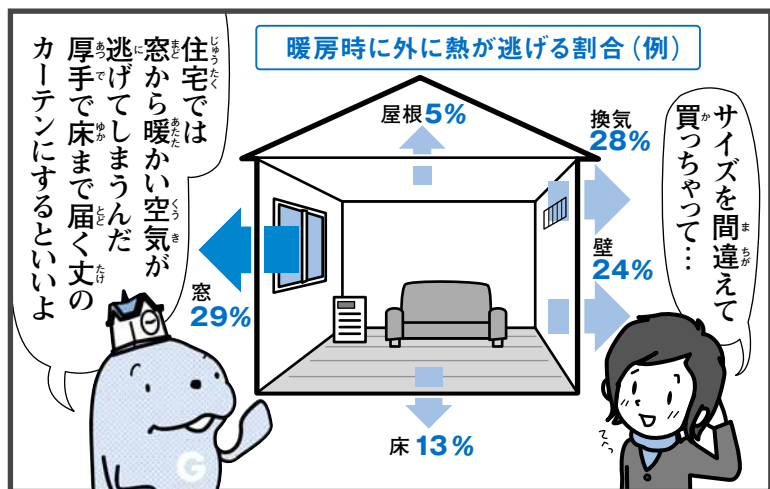


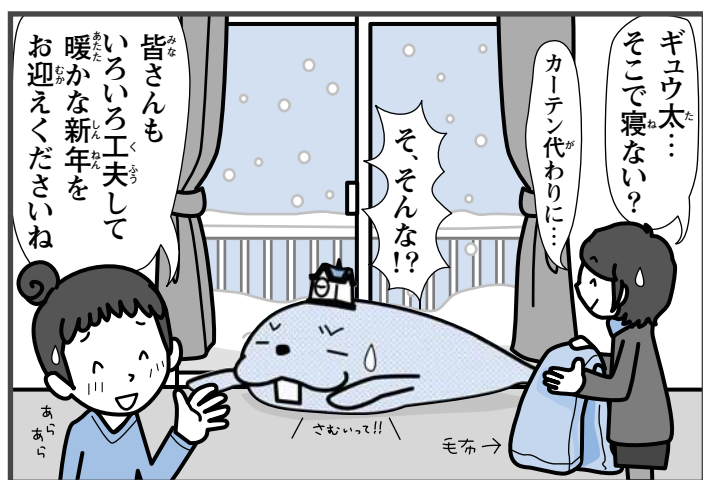


室温を下げてても服装を工夫することで暖かく過ごせるよ。首・手首・足首の「三つの首」を覆うんだ。

太い血管のあるこの部分を重点的に温めることで全体がぽかぽかするよ。

さらにカーディガンを着ると +2.2度

靴下をはくと +0.6度 体感温度が上がります



環境に優しい冬の暮らしを

積雪寒冷地である北海道では、冬に多くのエネルギーを使います。エネルギーを大切に使う冬の暮らしを考えてみませんか。

【暖房の節約のポイント】

- 室温は20度を目安にし、必要な時だけ暖房をつける
 - ・室温を21度から20度に下げる。→灯油10.2ℓ/年(約780円)の節約※1
 - ・暖房の運転時間を1時間短縮。→灯油15.9ℓ/年(約1,210円)の節約※2
- 熱を逃がさない
 - ・厚手で天井から床まで届く丈のカーテンを使う。
 - ・窓ガラスに断熱フィルムを張る。
- 日差しを取り入れる
 - ・天気の良い日はカーテンを開け、日が陰ったら早めに閉める。



家計の節約にもなって一石二鳥だね!

家庭でできる節電のアイデアを紹介したパンフレットを配布中!

冬は、暖房や照明などで電力の消費量も多くなる季節です。パンフレットを参考に暮らしを見直して、前年比マイナス15%の節電を目指しませんか。

配布場所 区役所、まちづくりセンター、市役所ロビー、市役所12階環境計画課



※1: 外気温度6度で1日9時間使用した場合 ※2: 1日設定温度20度で運転し1時間短縮した場合。データは、(財)省エネルギーセンターの実測値を使用しています。居住地域・住宅などにより異なります。このページの事例については「灯油節約のツボ」「おうちで省エネ!」(北海道経済産業局発行)を参考にしています。